

平成29年10月17日

本科4～5年次の学生各位（5年次の場合、専攻科へ進学希望者に限る）
専攻科学生各位
（Cc：教員各位）

グローバル交流推進センター長

平成29年度独立行政法人国立高等専門学校機構
海外インターンシッププログラム（第2次）の推薦について（通知）

標記のことについて、高専機構から別紙のとおり募集がありましたのでお知らせします。

ついては、当該プログラムに応募する学生は、募集要項を参照の上、提出書類を下記によりメールにて提出してください。

また、「平成29年度海外インターンシッププログラム奨学金」として奨学金を希望する学生は、資格及び要件についてを参照の上、提出書類を下記によりメールにて提出してください。

記

1. 募集要項等は以下のフォルダです。

~~¥¥leo.okinawa-ct.ac.jp¥¥public¥事務¥~~グローバル交流推進センター¥募集案内¥2017¥2017年11月22日締切_沖縄高専¥切11月6日 高専機構海外インターンシッププログラム（第2次）

2 申込み等は下記までをお願いします。

① 申込¥切 平成29年11月6日（月）まで

② 申込み先 学生課課長補佐（仲村）

E-mail：g-hosa@okinawa-ct.ac.jp

TEL：0980-55-4038

平成 29 年度独立行政法人国立高等専門学校機構
海外インターンシッププログラム（第 2 次）
募集要項

平成 29 年 10 月 13 日
国立高等専門学校機構

第 1 概要

「独立行政法人国立高等専門学校機構海外インターンシッププログラム実施要項」（平成 21 年 1 月 26 日理事長裁定）にもとづき、次のプログラムへの参加学生を募集する。

- 1 協力企業
 - (1) 株式会社小松製作所
 - ア 実施国・地域：インドネシア（ジャカルタ）
 - イ 実施期間：平成 30 年 3 月 5 日（月）～ 24 日（土）
 - ウ 募集人数：1～2 名
 - エ 対象分野：機械系、電気系の分野の学生を想定
- 2 研修予定業務 別紙のとおり
- 3 事前研修
 - (1) G I - n e t による基礎的知識やマナー等の研修：
平成 30 年 1 月～ 2 月予定
 - (2) 企業訪問による面談：
平成 30 年 1 月～ 2 月予定
- 4 報告会
 - (1) 企業訪問による報告：帰国後 1 ヶ月以内
 - (2) 参加校における報告

第 2 申請・推薦概要

- 1 申請資格
国立高専本科第 4 学年以上（第 5 学年の場合は、翌年度に国立高専専攻科への進学を希望している者に限る）又は専攻科に在籍する学生で、T O E I C 4 0 0 点相当以上の英語能力を有する者。
- 2 推薦可能人数
各高専 3 人（高度化再編 4 高専は 1 キャンパスにつき 3 人）まで。
- 3 提出書類等
 - (1) 提出書類
 - ア 平成 29 年度独立行政法人国立高等専門学校機構海外インターンシッププログラム申請書（様式 1）
 - イ 平成 29 年度独立行政法人国立高等専門学校機構海外インターンシッププログラム推薦書（様式 2）
 - ウ 平成 29 年度独立行政法人国立高等専門学校機構海外インターンシッププログラム同意書（様式 3）
 - エ 成績証明書（前年度のもの）
 - (2) 提出期限：平成 29 年 11 月 22 日（水） 15：00
 - (3) 提出先：国際交流課 回収フォルダ-13
https://koala.kosen-k.go.jp/xythoswfs/webui/_xy-13708909_1-t_V5oT1W4p

第3 選考結果の通知

機構から学校宛に平成29年12月上旬から中旬にかけて選考結果を通知する。

第4 その他

1 経費について

機構は「独立行政法人国立高等専門学校機構学生交通費支給要項」（平成26年6月4日理事長裁定）に基づき学生が負担する経費の一部を支給する。

2 査証、航空券、宿泊施設等の手配について

機構が指定する旅程及び査証の種別に基づき、学生本人が行うこと。詳細は選考後に通知する。

3 危険情報の周知について

「独立行政法人国立高等専門学校機構本部及び各国立高等専門学校の主催事業における海外渡航及び滞在に関する実施基準」（平成28年3月31日理事長裁定）の定めにより、外務省海外安全ホームページにおいて、危険情報が発出された場合、事前協議のうえ、当該申請者及び保護者の申請の意思を確認し、機構本部が指定する同意書（様式3）を提出すること。

第5 奨学金

独立行政法人日本学生支援機構「平成29年度海外留学支援制度（協定派遣）」による奨学金受給希望者を募集する。

機構は、奨学金支給対象者の資格・要件を満たす者の奨学金の申請を一括して行う。

なお、独立行政法人日本学生支援機構での審査により申請が不受理となる場合がある。詳細については独立行政法人日本学生支援機構「平成29年度海外留学支援制度（協定派遣）募集要項」及び「平成29年度海外留学支援制度（協定派遣）事務手続きの手引き」を参照のこと。

1 提出書類等

(1) 提出書類

ア 平成29年度独立行政法人国立高等専門学校機構海外インターンシッププログラム奨学金支給対象者の資格及び要件について（様式4）

イ 年収を証明するもの

給与所得世帯の場合は前年度の源泉徴収票の写し、給与所得以外の世帯の場合は前年度の確定申告書の写しを提出すること。

ウ 自己推薦書（協定派遣学生用）（様式L-2）

成績評価係数が2.0以上2.30未満の場合で、在籍高専が成績評価係数2.30相当以上と認め、本支援を受けることが適当であると判断する者のみ

エ 独立行政法人日本学生支援機構奨学金を受給している場合、奨学金の受給・月額を示すもの

（スカラネット上の奨学金情報で、奨学生番号、貸与期間、貸与月額、貸与総額、貸与明細を含む画面を印刷したもの）

スカラネット：<http://www.jasso.go.jp/security/spopen.html>

オ 独立行政法人日本学生支援機構奨学金以外を受給している場合、奨学生番号、貸与期間、貸与月額、貸与総額、貸与明細がわかるもの

(2) 提出期限：平成29年11月22日（水）15：00

(3) 提出先：国際交流課 回収フォルダ-13

https://koala.kosen-k.go.jp/xythoswfs/webui/_xy-13708909_1-t_V5oT1W4p

2 選考結果の通知

機構から高専宛に平成29年12月上旬から中旬にかけて選考結果を通知する。
奨学金申請の承認については、別途通知する。

第6 問い合わせ先

独立行政法人国立高等専門学校機構

本部事務局国際交流課 横道、七田

電 話 : 042-662-3244、3245

FAX : 042-662-3175

メール : koryu@kosen-k.go.jp

【協力企業紹介】

株式会社小松製作所（コマツ）



企業概要	【受入企業】 本社：株式会社小松製作所（http://www.komatsu.co.jp/） 代表：代表取締役社長 大橋 徹二 設立：1921 年（大正 10 年）5 月 13 日 資本金：678 億 70 百万円 従業員数：47,204 名（2017 年 3 月期 連結） 10,371 名（2017 年 3 月期 単独） 売上高：1 兆 8,029 億円（2017 年 3 月期 連結） 事業内容：コマツでは主に、建設・鉱山機械、ユーティリティ（小型機械）、林業機械、産業機械などの事業を展開しています。 【現地受入企業】 受入企業名：コマツインドネシア（株）PT Komatsu Indonesia （所在地） Jalan Raya Cakung, Cilincing Km 4, Jakarta 14140, Indonesia
派遣国・地域 （都市・州）	インドネシア（ジャカルタ）
受入人数	2 人（機械系、電気系）
期間	平成 30 年 3 月 5 日（月）～3 月 24 日（土） ※移動日込み
研修予定業務	建設鉱山機械製造に関わる業務（製造及び生産技術の補助等） 受入企業であるコマツインドネシアは、建設鉱山機械の製造工場として、組立・溶接・鋳造と多様な生産工程を持っており、多様な現場の体験を通じモノづくりの現場に触れていただく予定です。
滞在費	1) 滞在に関わる費用（宿泊費・食費・交通費等）については、原則参加者ご本人の負担となります。 2) ホテルから研修場所への通勤は、弊社が手配するレンタカー（運転手付）での移動となります。通勤費用として参加者 1 人あたり 20,000 円をご負担いただきます。